質 問 回 答

2020年8月26日

「コソボ国強靭な保健システムの構築に向けた保健セクター情報収集・確認調査(QCBS)」(公示日:2020 年8月5日/公示番号:20a00278) について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	「保健情報システム」について: (10 ページ、11 ページ)	保健情報システムとは、一般に施設毎に保健情報を総計し、保健政策、保健計画・管理などに利用する情報システムのことを呼ぶと考えますが、本調査で言及されている保健情報システムは、電子カルテ等を含む病院情報システやそのネットワークである医療情報システムとも取れます。後者の理解で正しいでしょうか。	前者・後者を広く含むものを想定しています。具体的には、電子カルテ等を含む病院管理のための情報システム、地域内の病院間連携のための情報システム(患者データの共有等)、国・地域の各種統計のための情報システム等を含みます。
2	見積書作成にかかる留意事項に ついて:(21ページ)	「日本の知見・経験共有(本調査を通じた能力強化支援・啓発活動、広報発信)」に 0.80 人月を見積もるようにとのことですが、これは業務量目途の 14.72 人月とは「別途」見積もるという理解で宜しいでしょうか。また、格付(号)について、提案法人が妥当と判断するもので見積もることで宜しいでしょうか。	・別見積もりではなく、14.72 人月のなかに含めるようにお願いします。また、0.80 人月はあくまで目安として提示した業務量であり、ご提案いただく活動に必要な人月をお見積もりください。・格付(号)については、ご理解のとおりです。
3	11 ページ、4. (3)日本側対象機関	「保健医療施設」は「保健医療関連団体」の誤 記か?	「保健医療施設等」を「保健医療施設・関連団体等」に訂正します。
4	16 ページ、f.イ)	d.ア)と記載が重複するが、誤記か?	「課題解決に資すると期待される日本の技術・知

			見・経験の特定」については、第3次国内作業の 短期間だけで終了しないことも想定されるため、 第4次国内作業にも同様の記載をしています。
5	P.20 第3章プロポーザル作成に係る留意事項 2. 業務実施上の条件 (3) 現地再委託	再委託費について、コソボにおいてはプロジェクト 実施事例が少なく、再委託業務としての妥当な価 格想定・設定が難しいとの認識です。再委託業務 の目安・費用上限想定はございますでしょうか、も し何もご想定がない場合、再委託費を別見積にし て頂くことはできないでしょうか。	現地再委託を認めている「保健医療施設の視察・ヒアリング」について、再委託で実施する場合は一律 180万円を本見積もりに計上ください。
6	19 頁 第3章 プロポーザル作成に係る留 意事項 1. プロポーザルに記載されるべき 事項 (2)業務の実施方針等 1)業務実 施の基本方針	「プロポーザル及び見積書は本説明書の記載に基づき作成いただきますが、一方で、コロナ禍の影響が長引く可能性もあり、当面の間現地との人の往来は難しいということもあると考えますので、渡航が 2021 年 2 月以降になった場合に事前に実施できる国内業務についても 提案があれば記載ください。」とありますが、貴機構との業務実施契約に係る渡航はすべて 2021 年 4 月まで中止となるとお聞きしました。この場合でも 2021 年 2 月中旬に第 1 次現地調査できるスケジュールを前提に提案内容を記載すべきでしょうか。	個々の国の状況により判断する予定のため、企画競争説明書に記載のとおり、第一次現地調査の時期を「2021年2月中旬~2021年3月中旬頃」とします。
7	21 頁 第3章 プロポーザル作成に係る留 意事項 5. 見積書作成にかかる留意事項	「(3)以下の業務については、業務内容・量の確定・提案が困難であるため、以下に示す業務量で「報酬」を見積もってください。 1)日本の知見・経験共有(本調査を通じた能力強化支援・啓発活動、広報発信): 0.80人月」とある一方で、「(2)	

		以下の費目については、見積書とは別に見積もり	
		金額を提示してください。」として指定されている費	
		目の中には、日本の知見・経験共有(本調査を通	
		じた能力強化支援・啓発活動、広報発信)のため	
		に必要な活動に係る費目は含まれていないように	
		見受けられます。これらの活動に必要な費目(例	
		えば啓発活動で教材を印刷する際の印刷費など)	
		は見積もりの中に含めるべきでしょうか。	
8	21 頁	「(3)以下の業務については、業務内容・量の確	ご理解のとおり、作業計画の中にご明記くださ
	第3章 プロポーザル作成に係る留	定・提案が困難であるため、以下に示す業務量で	い。この分野の業務のために専門の要員を配置
	意事項	「報酬」を見積もってください。 1)日本の知見・経	する場合は、その方の「要員計画」と「業務従事
	5. 見積書作成にかかる留意事項	験共有(本調査を通じた能力強化支援・啓発活	予定者ごとの分担業務内容」もご記載ください。
		動、広報発信): O. 80人月」とありますが、この	
		分野の作業も「作業計画」の中に明記すべきでし	
		ょうか。またこの分野の業務のために専門の要員	
		を配置する場合、その要員の「要員計画」と「業務	
		従事予定者ごとの分担業務内容」も記載すべきで	
		しょうか。	
			以上